鹿児島県　かごしま材（林業分野）における地場産業成長プランの概要

様式２－２

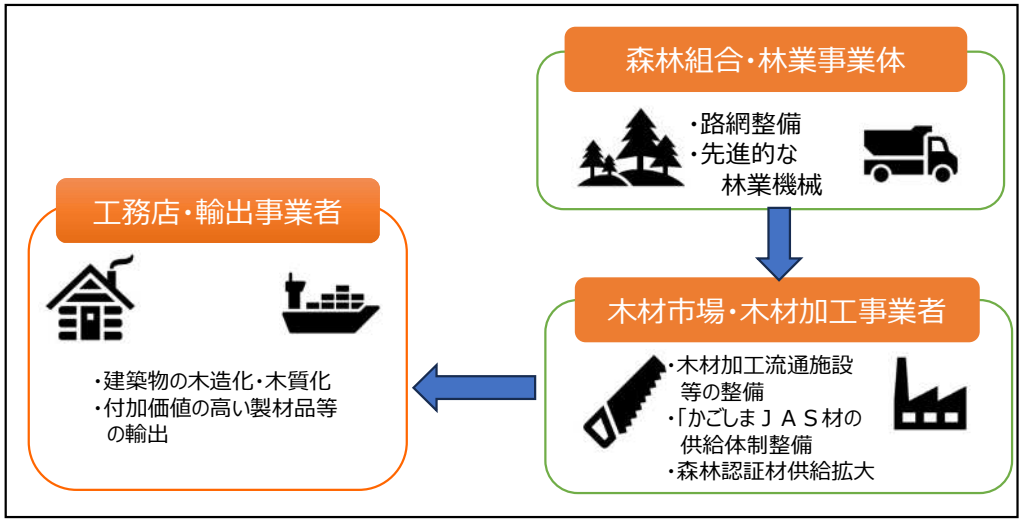
１．支援する分野

林業分野

２．支援する地域及び核となる事業者

地　域　：鹿児島県南薩地域、北薩地域、姶良・伊佐地域、大隅地域

事業者：かごしま森林組合、株式会社伊万里木材市場南九州営業所、外山木材株式会社、株式会社さつまファインウッド等



３．目指す姿（目標）

（１）現状の整理

・本県の森林資源は、９割以上が利用期
・木材の大きな需要先である住宅分野は、人口減少に伴い縮小、国は木造率が低位な非住宅分野を推進
・都市部を中心に非住宅建築物における木造化・木質化の広がり
・木造建築に必要な部材（CLT、JAS構造用製材など）が、全てそろう九州唯一の県
・環境志向やSDGｓへの関心の高まりから，森林認証材の需要が増加傾向
・県産材輸出は増加しているが、丸太が中心

（２）目指すべき目標

付加価値増加額（KGI）：10億円
（R6：23億円 ⇒ R18：33億円）

４．勝ち筋

【生産・供給体制強化】

○　生産・供給体制を強化し、木材生産量を増加

○　非住宅建築物の建設に必要な品質・性能が確かな製材品等の生産体制を強化

【利用拡大・需要創出】

○　本県の強みを活かし、県内外の非住宅建築物の木造化・木質化の需要を獲得

○　付加価値の高い製材品の輸出拡大

○　森林認証取得により、製材品の付加価値を高め、販売価格を上昇

５．政策手段

【生産・供給体制強化】

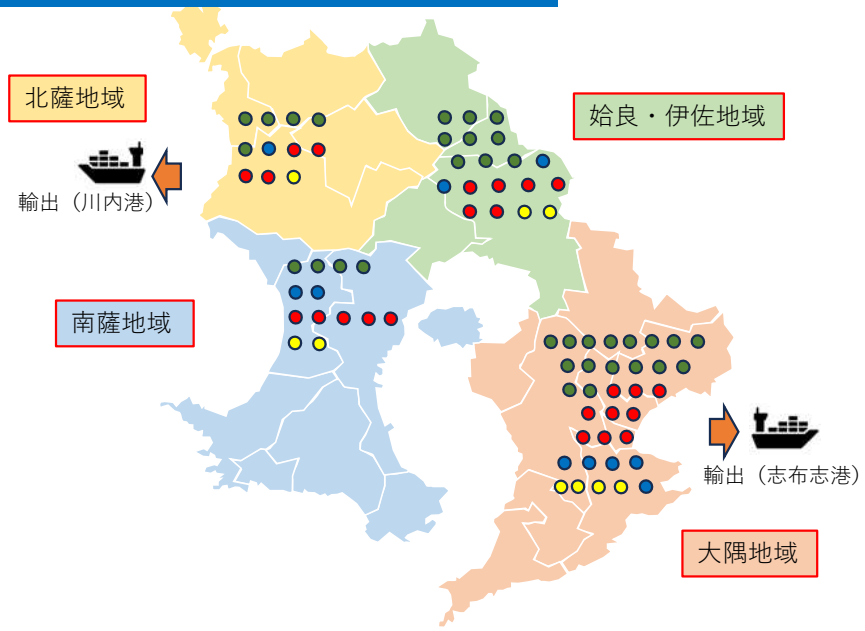
・林道等の路網整備や先進的な林業機械の導入、中間土場の活用などにより、原木流通の合理化
・新たな木材加工流通施設や乾燥施設等の整備、品質や性能が確かな「かごしまJAS材」の供給体制を整備

【利用拡大・需要創出】

・建築物木材利用促進協定の締結等により、非住宅建築物の木造化等を促進
・ターゲットとなる米国等への市場調査や、展示会への出展、トライアル輸出等に取り組む
・森林認証の取得に係る取組や経費を支援し、森林認証材の供給体制を構築

鹿児島県　かごしま材（林業分野）における地場産業成長プランの概要

地域別核となる事業者等位置図



- 林業事業体（10,000㎥以上）
- 木材市場
- 木材加工事業者（2,000㎥以上）
- 輸出事業者（製材品）

核となる事業者

かごしま森林組合
株式会社伊万里木材市場南九州営業所
外山木材株式会社
株式会社さつまファインウッド等

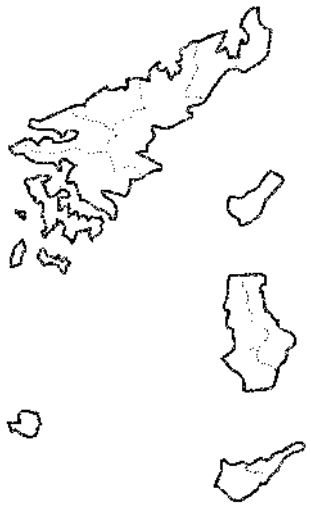
かごしま森林組合



(株)伊万里木材市場南九州営業所



奄美地域



熊毛地域



外山木材(株)



(株)さつまファインウッド

